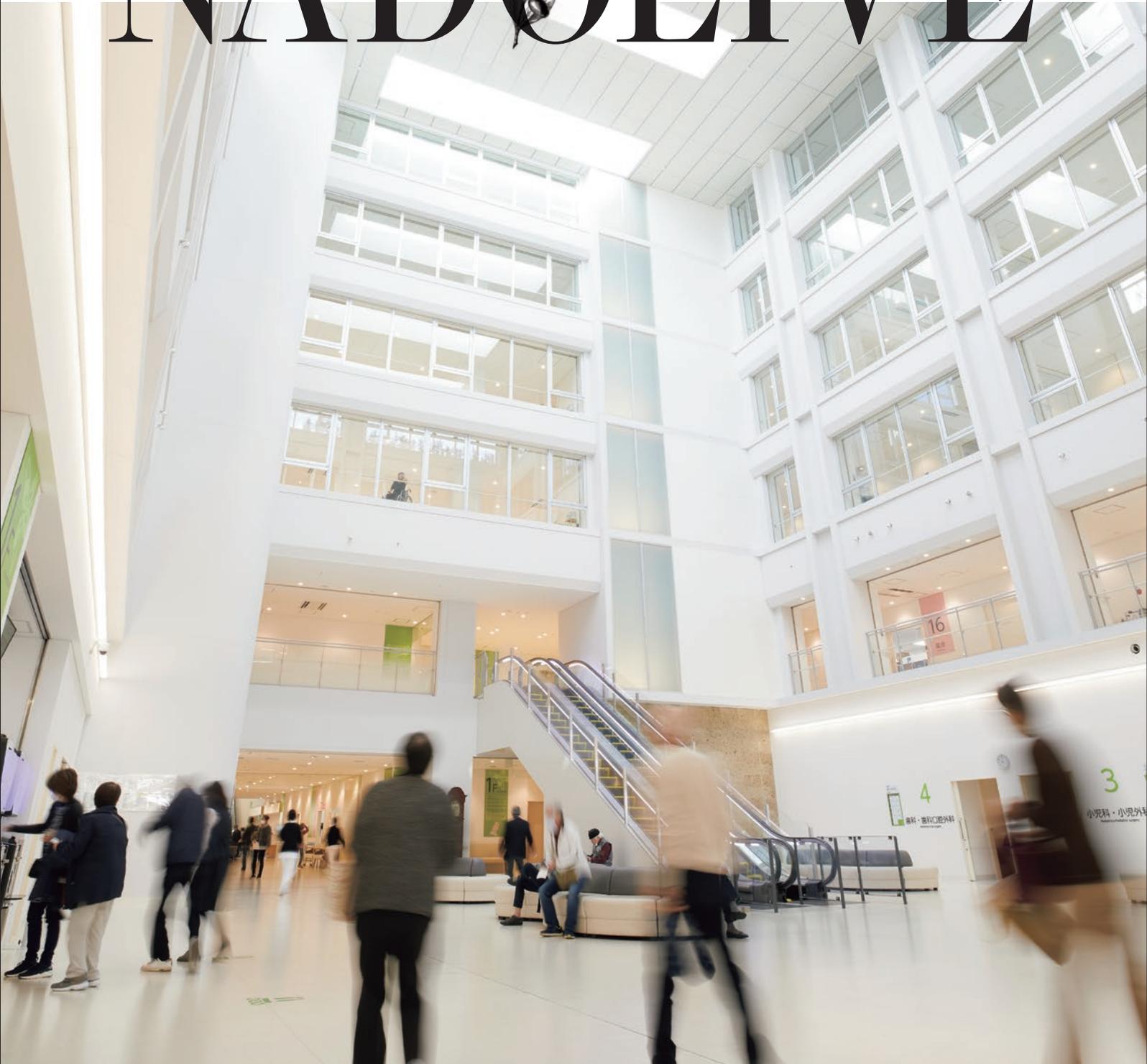


TAKE FREE
ご自由にお持ちください

| 2021 vol.02 |

NADOLIVE

ナドリーブ



Contents | 診療科紹介 / Live well, Live long / 事務長より

社会医療法人社団 水会



名戸ヶ谷病院



診療科紹介

外科

外科スタッフ

高橋 一昭 副理事長
森 健 副院長/外科部長
多田 訓子 医長
原田 有三

外科

原田 有三

「高度な医療」と「頼れる人材」で 地域密着型の「安心できる病院」に

診療科紹介

内科

内科スタッフ

高野 清豪 理事長
富山 順治 総長
吉野 昭信 副院長/内科部長
門脇 京子 / 村上 明子

名戸ヶ谷病院 副院長
吉野 昭信

信頼できる
近くの病院である事

外科では、食道、胃、大腸、肝臓、胆嚢、膵臓などの消化器疾患を中心に、内視鏡検査、手術、抗がん剤治療と幅広く診療を行っています。また、日本外科学会、日本消化器外科学会の専門医制度修練施設および関連施設であり、手術症例のデータベース事業（NCD）にも参加しています。

消化器の癌は症状が現れにくく、定期的な内視鏡検査が大切です。早期に発見されれば内視鏡で切除できる場合もあります。当科では内視鏡検査を年間約3300件、大腸ポリープの切除も約300件行っています。ご高齢の方やご希望のある方は入院して内視鏡を受けることも可能で、安心して検査を受けていただきたいと思います。また、東葛地域の急性期医療の拠点病院として、吐血などの緊急内視鏡にも迅速に対応しています。

手術は年間約4〜500件行っています。胃癌、大腸癌などの悪性疾患に加え、胆嚢炎、ヘルニア、虫垂炎といった良性疾患も積極的に手術を行っています。当科では手術前の診断から

現代の医療は、専門性の高度化に伴い、細分化が進む側面が見られます。特定の疾患に対し先端的治療を行うためには有利でも、患者さんが抱えているすべての問題を複合的に診療する視点が十分ではなくなる可能性は否定できません。

名戸ヶ谷病院は「全人的医療の提供」を理念として掲げています。そこで当院では細分化することなく「内科」と標榜することで、いくつもの病気を抱えている患者さんにたいしても横断的な診療の視点を持たせ、「全人的医療の提供」を実践しようとしています。

また、全人的とは人を診ること。病気はその人の一部であり病気だけを診たのでは人を診た事にはなりません。よく人を診るには近づかなければなりません。そのためには「近くの病院」でありたいと考えています。

「近くの病院」とは物理的に近所にあるだけではなく、心理的にも近いこと、気持ちのうえでも親しみをもつて接していただける病院であることです。

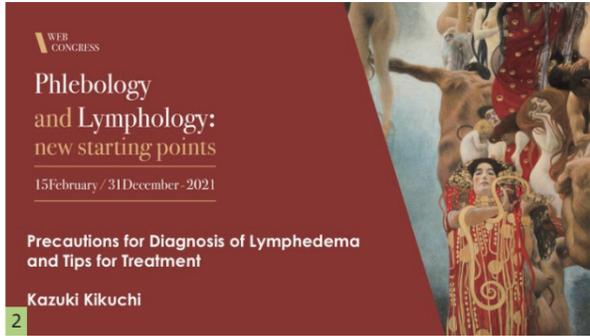
何か問題が起きたとき「あ、あそこ行こう」と足を運んでいただけの病院になることが全人的医療の第一歩です。そこからお互いに胸襟を開いて、病気の背景を知り、暮らしを知り、人間関係を知り、悩み事を知ったうえで、その方に最適な医療を計画することが「全人的医療」の実践であると考えます。

病気の背景に食事の問題があれば栄養指導を、通院が大変になってきたら在宅医療を、ケアできる人が不足する場合は施設の利用を。「近くの病院」であればそのような相談にも容易に対応できるはずです。

昨今はコロナ禍より社会全体が変容をきたしていますが、このような想定外の事象に対しても最適な医療の提供ができるよう柔軟さをたもちつつ、また今後AI技術の進歩により機械のAIドクターの出現が予想される状況になっても、機械にはできない患者さんに寄り添う気持ちをもつて地域の皆様にとって信頼できる近くの病院であるよう今後も歩んでまいります。

手術、抗がん剤治療、リハビリ、在宅医療など貫した対応を行います。また、従来からの開腹手術に加え、傷の小さい腹腔鏡下手術も行っています。腹腔鏡下手術は術後の痛みや身体の負担が少ないことなどが利点です。炎症のない胆石症に対する手術はほぼ腹腔鏡下手術を行い、大腸癌でも症例によっては腹腔鏡下手術を行っています。また、虫垂炎に関しては抗生剤治療を行った後、炎症が収まった時期に待機的に臍の創だけで手術をする単孔式腹腔鏡下手術も行い、さらなる整容面の向上に努めています。大きな手術や重い持病がある方は、手術の後、集中治療室にて治療を行い、安全に手術を乗り越えられるよう努力しています。緊急手術に関しても約200件行っており、夜間・休日でも速やかに対応します。

検査から治療まで幅広く、迅速に対応することができますので、安心して治療を受けていただきたいと思います。なにか気になることがあればお気軽にご相談ください。



1 ローマでの手術指導前にPaolo Gennaro医師と

2 現在開催されているWebカンファレンスのポスター。国際的交流が限られている中で可能な限りの情報発信を行っている



3 シエナ大学での手術指導

4 ローマ大学構内に掲示された第一回スーパーマイクロサージャリー講習会のポスター(2011年)

5 6 オックスフォード大学(イギリス)より当院へ研修に来られたSinclair Gore医師と

を継続しています。当院は古くから地域に密着した病院ですが、高水準の医療を提供できるよう常に最先端の医療技術をアップデートし続けています。患者様に対して身近に安心できる存在として、お気軽に受診していただければと思います。

リンパ外科治療では0.5ミリ前後のリンパ管を5ミクロンほどの糸で吻合するスーパーマイクロサージャリー技術を用いていますが、この技術は指先や耳などの微小な組織の切断における再接着手術や微細な神経縫合技術、眼瞼形成など整容的、美容的にデリケートな部位で高い精度を求められる手術においても非常に有用な技術です。この分野は特に日本が世界をリードしており、今までイタリアをはじめヨーロッパ国内で技術指導を務めさせて頂き、名戸ヶ谷病院へもオックスフォード大学(イギリス)、シエナ大学(イタリア)、マヒドン大学(タイ)などから海外の医師が研修に訪れています。現在は新型コロナウイルスの世界的感染拡大に伴い国際交流が制限されていますが、ウェブカンファレンスなどを通じて情報発信

ンパ外科手術と、日本医療リンパドレナージ協会認定リンパセラピストによる複合的理学療法を組み合わせで行います。形成外科医によるリンパ外科治療とリンパセラピストによる複合的理学療法を組み合わせて行うことのできる医療機関は、国内はもとより世界的にも非常に少なく、専門性の高い包括的な治療を提供できると考えております。

診療科紹介

形成外科

最先端の治療を
より身近で安心に



形成外科部長

菊池 和希

2006年鳥取大学医学部卒業。東京大学医学部附属病院(東京大学医学部形成外科助教)、ローマ大学国際コンサルタント、旭中央病院での勤務を経て2014年から現職。

■資格

日本形成外科学会形成外科専門医・指導医。日本創傷外科学会専門医・指導医。日本形成外科学会皮膚腫瘍外科分野指導医。得意とする領域はマイクロサージャリー、リンパ外科、美容外科。

リンパ浮腫専門外来スタッフ

松森 しのぶ

■資格 理学療法士
日本医療リンパドレナージ協会認定
医療リンパドレナージセラピスト

高橋 成美

■資格 理学療法士
日本医療リンパドレナージ協会認定
医療リンパドレナージセラピスト

名戸ヶ谷病院形成外科は1983年5月、病院の設立時から東京大学形成外科第4代教授の光嶋勲医師が非常勤医師として就任し、1995年4月より日本形成外科学会前理事長の中塚貴志医師が就任、2013年8月より東京大学形成外科より常勤体制が敷かれ現在は学会認定教育関連施設となっている歴史ある診療科です。

形成外科は体表のケガや火傷、腫瘍切除術、先天奇形などに関する再建外科的治療(機能的、整容的に正常へ近づける治療)のほか、美容医療までを含めて人体の広範囲を様々なアプローチで治療する診療科です。

当院では特に、がん切除術後などに主に見られる四肢のむくみなどの症状に代表されるリンパ浮腫に対する治療を得意とし、専門の外来を開設しています。リンパ浮腫は、がんの手術でリンパ節を切除した後に発症しやすい疾患です。生まれつきリンパ管の形成不全や機能障害がある場合や原因不明のものもあります。足が腫れて重くなり機能的、整容的に悪くなるだけでなく、発熱し蜂窩織炎という症状に至ることが特に問題になります。適切な治療がなされない場合、進行して象皮症という四肢の肥大化による重度の障害をきたすおそれもあります。リンパ浮腫の診断を確定することはしばしば難しく、当院では最新のリンパ管造影検査など種々の検査法を導入し、鑑別診断においても適宜他の診療科とも柔軟に連携し早期の確な診断を可能としております。

治療はマイクロサージャリーを使った低侵襲リ

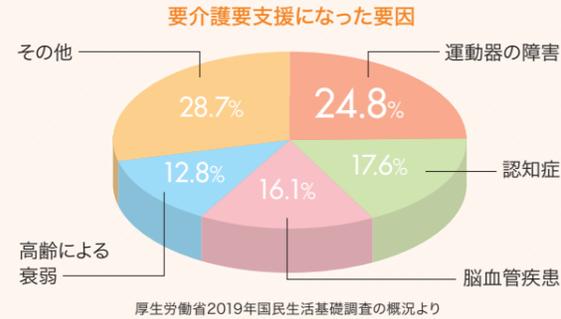
Live well, Live long

この「Live well Live long (健康で長生き)」コーナーでは、
毎回専門職の方から健康で長生きするためのコツと知恵をレクチャーしてもらいます♪
第1回目は、リハビリテーション科です。

ロコモティブシンドロームとは？

運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態を言います。運動器は骨・関節・筋肉・神経などで成り立っていますが、これらの組織の障害によって立ったり歩いたりするための身体能力(移動機能)が低下した状態が、ロコモなのです。ロコモが進行すると、将来介護が必要になるリスクが高くなります。

健康で長生きするためには、運動器を丈夫に保つことが重要です。



▶ 転ばぬ先のスクワット

加齢的影響を強く受ける足の筋力強化に最適な運動、スクワットの紹介です。自宅で簡単にできて効果的な運動です。ぜひお試しください。

深呼吸をするペースで
5~6回繰り返します。
1日3回行いましょう。



肩幅に
広げる

つま先は
30度を開く

安全のために
椅子やソファの前で
行いましょう。

- 1 肩幅より少し広めに足を広げて立ちます。
つま先は30度くらいに開きます。
- 2 膝がつま先より前に出ないように、また、膝が足の人差し指の方向に向くように注意して、おしりを後ろに引くように身体を沈めます。

事務長より

早いもので2021年も3月に入り、暖かい春の訪れを感じるようになりました。

これからの時期、卒業・入学、就職・退職など人生の転機を迎える方々が多くいらっしゃるものと存じます。当院も4月には研修医を始め多くの新人職員を迎え入れます。新型コロナウイルスの脅威に曝されながらも、医療人としての一歩を踏み出そうとする多くの新人職員の高い志を頼もしく思う次第です。

私には、この時期になるといつも思い出す言葉があります。

日本近代資本主義の父と言われる渋沢栄一の「夢七訓」です。

- 夢なき者は理想なし
- 理想なき者は信念なし
- 信念なき者は計画なし
- 計画なき者は実行なし
- 実行なき者は成果なし
- 成果なき者は幸福なし
- 故に幸福を求める者は夢なかるべからず

大きな夢を描く新人職員とともに、地域医療に邁進いたします。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

(事務長 安藤 誠)

診療科紹介

眼科

高度な硝子体手術と 安全な白内障手術の実現

眼科スタッフ
浅岡 丈治 / 恒矢 美貴

眼科
浅岡 丈治

2020年1月当院に赴任いたしました。
東京大学卒業後、全国有数の手術件数を誇る熊本出田眼科病院で研鑽を積み、その後は東京警察病院で更に経験を積んで参りました。現在当院では月間100件を超える手術を行っております。
最も多く行っている手術は白内障になります。通常の白内障手術はもちろん、難症例も対応可能です。かなり進行してからの受診も多く、成熟白内障などの難症例の割合も高くなっております。
進行してからの手術も可能ですが、手術時間が長くなる場合や、再手術(眼内レンズ強膜内固定術)が必要になる場合がありますので、視力低下や霞の症状が出始めたら、1度受診される事をお勧めします。手術は日帰り入院を選択可能です。
眼内レンズ偏位や落下にも対応しています。
乱視矯正眼内レンズや多焦点眼内レンズも導入しており、術後より良い見え方になる事を目指しています。
白内障は比較的 안전한手術ですが、手術合併症も稀に存在します。

そのような場合も、当院で対応できますので、安心して受診して頂きたいと思っております。
硝子体手術も数多く行っており、黄斑前膜、黄斑円孔、硝子体出血、糖尿病網膜症、網膜剥離などを治療対象としています。
硝子体手術は眼科手術の中でも難しい手術とされており、執刀出来る眼科医や施設が限られています。また多くの施設では長期入院で行われており、術後の社会復帰まで時間がかかってしまいます。
その負担を解消すべく当院では難症例を除く殆どの症例を日帰りか1泊入院で行っており、良好な手術成績を収めています。
当眼科では大学病院と同等な高度な治療が可能となっています。
眼科は高齢の方も多く、遠方への通院や長期入院は身体に負担と思われるます。
高度な治療を、より身近に受けて頂くことで、地域の皆様に貢献して行きたいと思っております。眼科と言えは名戸ヶ谷病院と言われるよう、日々研鑽を続けて参りますので、今後とも宜しくお願い致します。



理念

私たちは全人的医療を目指します

いつでも患者さんの立場に立って医療を行います

先進技術を導入し、適切な医療を実施するように努力します

救急医療を中心に予防医学にも力を注ぎ、医療のあらゆる分野に全力を尽くします

[基本方針]

- 1 患者さんの権利を尊重し、患者さんの信頼と満足が得られるような医療を行うように努めます
- 2 救急医療、急性期医療を当院の使命と考え、救急患者さんは小児から高齢者まですべて受け入れます
- 3 予防医学から在宅医療、高齢者福祉・介護まで、地域に密着した包括的医療を目指します
- 4 地域医療機関や施設との機能分担や連携を図り、救急病院としての機能と責務を果たすよう努力します
- 5 高度な医療と安らげる環境を提供するために、職員の教育と研修に努めます

Access



- 電車の場合
東武アーバンパークライン（野田線）新柏駅より徒歩約7分
- 電車とバスの場合
JR柏駅東口 5番バス乗り場 東武バス 新柏駅行に乗りし、新柏住宅でお降りください。新柏住宅の裏が名戸ヶ谷病院になります。
- 無料巡回バスも運行しています
ルート内であれば、乗り降りは自由な場所で行っていただけます。詳しくは、ホームページをご覧ください。

社会医療法人社団蛸水会 名戸ヶ谷病院

〒277-0084 千葉県柏市新柏2-1-1

TEL.04-7167-8336 (代表)

<http://www.nadogaya.com>

